

## 東久留米市消費者センター 平成29年度消費生活相談の状況

年間相談合計 件数 763件

### 1位 運輸・通信サービス（170件）

鉄道、航空機などの旅客運輸や、運送サービス、デジタルコンテンツや放送サービス、スマートフォン、ケーブルテレビのサービス内容などが属します。

相談内容 ▶ 架空請求やワンクリック請求についての相談。

相談例 ▶ 身に覚えのないサイト利用料を請求するメールが届き、記載されていた番号に電話してしまった。

### 2位 商品一般（67件）

商品に関する相談であることが明確な契約であるものの、食料品や衣料品などの分類に特定できないものなど様々なものが属します。商品、役務が何なのか消費者が知らないもの等、架空請求など身に覚えのない請求書や、何の代金として請求されているかわからない場合も含まれます。

相談内容 ▶ ハガキ等による架空請求についての相談。

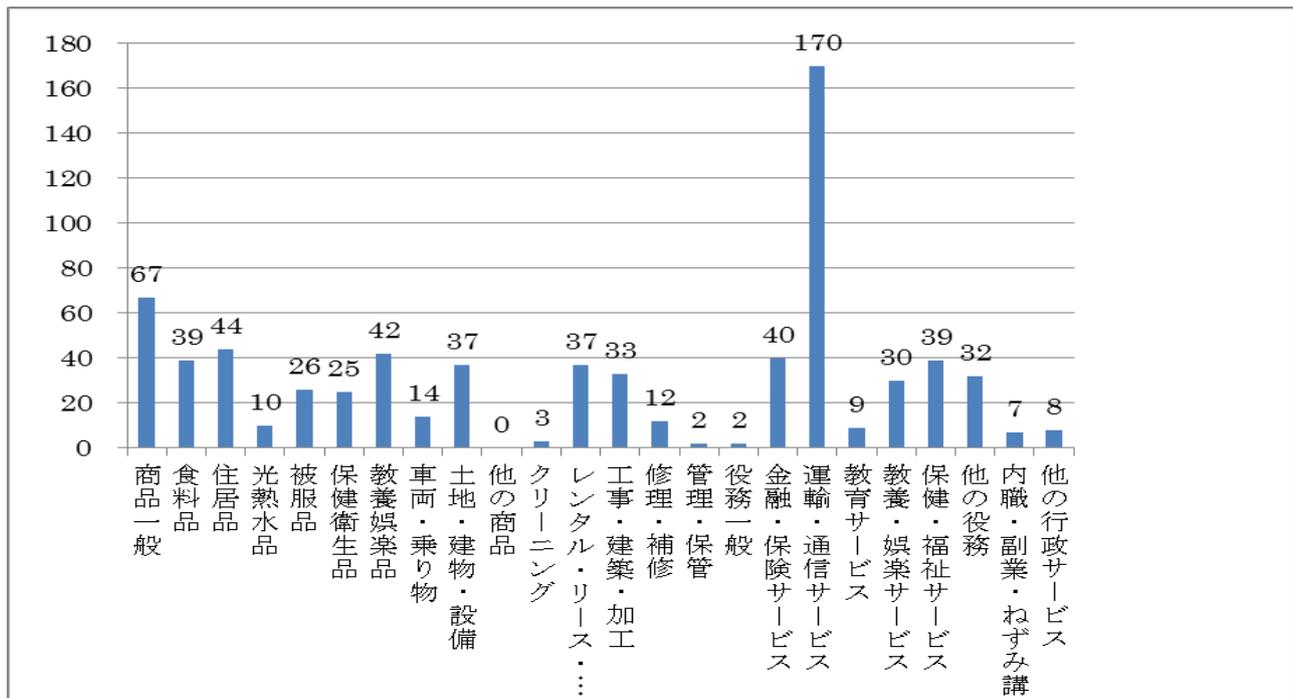
相談例 ▶ 注文した覚えのない商品の請求書が届いた。どう対応したらよいか。

### 3位 住居品（44件）

主に家事に使用するものと住宅内において使用するもので、趣味、教養、娯楽等の目的より、必需品としての要素が強い商品が属します。食器、台所用品、掃除・洗濯用品、家具・寝具、照明器具などが含まれます。

相談内容 ▶ 暖房器具、キッチン家電に関する相談。

相談例 ▶ 長年使用している暖房器具から突然火が出た。



平成29年度 東久留米市消費者センターの受付相談件数内訳